

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2006-99010

(P2006-99010A)

(43) 公開日 平成18年4月13日(2006.4.13)

(51) Int. Cl.	F 1	テーマコード (参考)
<b>GO2B 6/02 (2006.01)</b>	GO2B 6/10 C	2H047
<b>GO2B 6/122 (2006.01)</b>	GO2B 6/12 C	2H050

審査請求 未請求 請求項の数 6 O L (全 22 頁)

(21) 出願番号	特願2004-288085 (P2004-288085)	(71) 出願人	502012705 伸興電線株式会社 香川県さぬき市志度1298番地12
(22) 出願日	平成16年9月30日(2004.9.30)	(71) 出願人	592167411 香川県 香川県高松市番町4丁目1番10号
		(72) 発明者	江島 正毅 香川県高松市林町2217-20 香川大 学工学部内
		(72) 発明者	須崎 嘉文 香川県高松市林町2217-20 香川大 学工学部内
		(72) 発明者	水谷 康男 香川県さぬき市志度1298番地12 伸 興電線株式会社内

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 光導波路ブラッググレーティングの製造方法および製造装置

(57) 【要約】

【目的】 光導波路ブラッググレーティングを作製する方法および装置で、位相マスクを用いて照射紫外線を2つのビームに分岐し、2つのミラーでそれぞれのビームを反射させ、光導波路の位置で2つのビームを交差させて干渉させる2光束干渉法において、2つのミラーを対称に回転させて異なる反射波長の光導波路ブラッググレーティングを得るとき、光導波路の位置をその都度調整することなく、一定の位置に固定して、異なる反射波長の光導波路ブラッググレーティングを、高精度で、しかも高い再現性で得ることを可能とする。

【解決手段】 2つのミラーの回転軸を、ミラーの中心部から大きく偏芯させて光導波路の位置近傍に配置することで、2つのミラーを対称に回転させるとき、2つのビームが交差して干渉する位置を一定となるように配置する。

【選択図】 図3

